

平成23年度 医療施設整備・機能強化セミナー 開催要領 — 地域医療連携に向けた在宅療養支援の課題と展望 —

1. 開催趣旨

地域医療の中心的担い手である中小病院は、医療政策の変化など経営環境にさまざまな変化が見込まれる現在においては、地域の中で自院がどのような立ち位置にあるかを見定め、限られた経営資源を最大限かつ効果的に活用し、地域完結型医療の一翼を担う機能分化・連携を進めていくことが可能かどうか、選択と集中の方向性を検討することが重要となります。

そのための視点としては、前回のセミナーで取り上げた特定の診療分野への専門特化の他、在宅療養支援を担う地域の核となる施設への転換、高度医療を駆使する超急性期病院やその後方支援となる亜急性期や回復期への特化など様々な形が考えられます。

今回のセミナーでは、「地域医療連携に向けた在宅療養支援の課題と展望」に焦点を当て、地域医療連携の取り組みのねらいや経緯、経営上の効果などについて、先駆的な実践事例のご紹介とパネルディスカッションを通じて、今後のあるべき姿を皆様とともに考え、将来に向かっての持続可能性のある経営基盤を確立するためのご参考としていただけるようなセミナーにしたいと思っております。

2. 主催 独立行政法人福祉医療機構

3. 開催日程 平成23年10月25日（火）

4. 会場 新霞が関ビル「全社協・灘尾ホール」（千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階）
※東京メトロ「霞ヶ関」「虎ノ門」より徒歩

5. 定員及び受講対象者 200名
病院を経営する法人理事長、院長、事務長など医療施設経営に携わる方

6. 受講料 1名 8,000円

7. 受講申込受付開始日時 平成23年8月25日（木）10時より
※ お申し込みは先着順にて受け付け、定員になり次第締め切ります。お申込みいただいた時点で定員に達している場合にはお電話にてご連絡申し上げます。
※ 受付開始日時以前に送信された申込書は受理いたしかねますのでご注意の上で、お申し込み下さい。

8. 受講申込方法 インターネットまたはFAXにてお申し込みください。
[インターネットの場合] 機構ホームページから申し込みフォームに必要事項を入力いただき、ご送信下さい。
（トップページ → 新着情報・お知らせ → 医療施設整備・機能強化セミナー）
※ インターネットでのお申し込みの場合、登録されたメールアドレスに、受講票が送信されます。当日は、必ずこれを印字してお持ちください。なお、受講票が届かない場合はご連絡ください。
[FAXの場合] 別添受講申込書に必要事項をご記入いただき、下記番号に送信してください。
受付FAX番号：03-3438-0371
※ FAXでのお申し込みに関し、受講ハガキを送付いたします。受講ハガキが届かない場合はご連絡ください。

9. その他

- ・受講料は当日会場受付にてお支払い下さい。
- ・受講料に昼食代は含まれておりません。交通手段や宿泊先は受講者各自でご準備をお願い致します。
- ・都合により、講師や講義内容に変更が生ずる場合がありますので、予めご了承下さい。

----- セミナーに関するお問い合わせはこちらまで -----

独立行政法人福祉医療機構 顧客業務部 経営支援室 経営企画課 宮川・船越
〒105-8486 東京都港区虎ノ門4-3-13
TEL：03-3438-9932 FAX：03-3438-0371



医療施設整備・機能強化セミナープログラム

—地域医療連携に向けた在宅療養支援の課題と展望—

【開催日】平成23年10月25日(火) 【会場】全社協・灘尾ホール

地域医療の中心的担い手である中小病院は、医療政策の変化など経営環境にさまざまな変化が見込まれる現在においては、地域の中で自院がどのような立ち位置にあるかを見定め、限られた経営資源を最大限かつ効果的に活用し、地域完結型医療の一翼を担う機能分化・連携を進めていくことが可能かどうか、選択と集中の方向性を検討することが重要となります。

そのための視点としては、前回のセミナーで取り上げた特定の診療分野への専門特化の他、在宅療養支援を担う地域の核となる施設への転換、高度医療を駆使する超急性期病院やその後方支援となる亜急性期や回復期への特化など様々な形が考えられます。

今回のセミナーでは、「地域医療連携に向けた在宅療養支援の課題と展望」に焦点を当て、地域医療連携の取組みのねらいや経緯、経営上の効果などについて、先駆的な実践事例のご紹介とパネルディスカッションを通じて、今後のあるべき姿を皆様とともに考え、将来に向かっての持続可能性のある経営基盤を確立するためのご参考としていただけるようなセミナーにしたいと思っております。

09:45~10:10	受付 (25分)	
10:10~10:35 (25分)	オリエンテーション 開会のごあいさつ 独立行政法人福祉医療機構 社団法人日本医師会 常任理事 三上 裕司 氏	
パネリストディスカッション「地域医療連携に向けた在宅療養支援の課題と展望」		
10:35~10:50 (15分)	イントロダクション	東海北陸厚生局長 (前独立行政法人福祉医療機構 理事) 瀬上 清貴 氏
10:50~11:50 (60分)	実践事例紹介① 【講師・コーディネーター】	「地域医療における在宅療養支援の現状と将来像」 医療法人大雄会 理事長 伊藤 伸一 氏
11:50~12:00 (10分)	融資制度説明 <説明者>	「平成23年度 医療関係融資制度(新規内容)の概要」 独立行政法人福祉医療機構 医療貸付部 医療審査課
12:00~12:50	休憩 (50分)	☞医療貸付融資相談コーナー設置
12:50~13:30 (40分)	実践事例紹介② 【講師・パネリスト】	「シームレスな医療・介護連携の実現に向けて」 社会医療法人 高橋病院 理事長 高橋 肇 氏
13:30~14:10 (40分)	実践事例紹介③ 【講師・パネリスト】	「在宅緩和ケアと医療連携」 医療法人社団愛語会 要町病院 副院長 吉澤 明孝 氏
14:10~14:50 (40分)	実践事例紹介④ 【講師・パネリスト】	「仮想病院を中心に医療連携を推進」 社団法人伊都医師会 ゆめ病院 初代院長 小西 紀彦 氏
14:50~15:00	休憩 (10分)	
15:00~16:30 (90分)	パネルディスカッション	
	【コーディネーター】	医療法人大雄会 理事長 伊藤 伸一 氏 東海北陸厚生局長 (前独立行政法人福祉医療機構 理事) 瀬上 清貴 氏
	【パネリスト】	社会医療法人高橋病院 理事長 高橋 肇 氏 医療法人社団愛語会 要町病院 副院長 吉澤 明孝 氏 社団法人伊都医師会 ゆめ病院 初代院長 小西 紀彦 氏 東日本税理士法人 副所長 公認会計士 長 英一郎氏